



# 千葉市立貝塚中学校 学校だより

校訓： 自主・創造・練磨

第23号  
令和2年12月25日発行  
千葉市立貝塚中学校  
Tel.231-7077

## ◆令和2年の終わりにあたり◆

校長 北島 啓行

2020年も残すところあと1週間ほどになりました。今年は年明けより、新型コロナウイルス感染症予防のため、様々な行事がこれまで通りに実行できず、不自由な生活を余儀なくされてきました。また、社会ではいろいろなことがありましたが、貝塚中学校ではお陰様をもちまして、特に大きな事故もなく、無事に1年を終えようとしております。これもひとえに、保護者や地域の方々のご理解・ご協力の賜物です。改めて、感謝申し上げます。

さて、状況が目まぐるしく変わる現代、社会情勢も刻々と変わる世の中ではありますが、来年も職員・生徒・保護者と地域が一体となり、更なる高みを目指して参りたいと思いますので、何卒よろしく願い申しあげます

### 新年に新たな抱負を！（冬休みのしおり 校長より）

2020年も終わりを迎え、皆さんの楽しみにしている冬休みが近づいてきました。私の尊敬・敬愛する Tiger Woods、言わずと知れた世界最強のプロゴルファーですが、彼がこんなことを言っています。「私は、12月31日の自分より、進歩した1月1日を迎えたい」日々、昨日の自分より進歩した今日の自分でありたいということでしょう。

日本には「一年の計は元旦にあり」ということわざがあります。新しい年の始まりに、「新たな気持ちで目標に向かって頑張っていこう」という決意をもつことが大切です。「今年はこんなことをやってみよう」「こんな人になれるように努力しよう」と自分自身で目標を決めてほしいと思います。2021年が皆さんにとってより大きく飛躍し、素敵な年になるよう願っています。

## ◆各学年 代表生徒より◆

私は今年、心に残ったことがあります。それは、各クラス主催の学年レクリエーションです。1年1組は1～2か月前からクラス全員で役割分担を決め、運営の準備を行いました。私は、“ハンカチ落とし”の部長でした。最初は話し合いがうまくいかず、ルールを決めるのにも時間がかかり、「これから大丈夫かな？」と思っていました。しかし、レクの日が近づいてくるうちに話し合いがまとまり、具体的なことがどんどん決まっていきました。そして、当日はしっかりと成功させることができたので、とても嬉しかったです。

私は、来年頑張りたいことが2つあります。一つ目は勉強です。中学生になってから勉強が少しずつ難しくなったので、予習・復習をしっかりとしていきたいです。二つ目は部活動です。私はあまり体力がなく、すぐにバテてしまうので、筋トレやランニングをして体力をつけ、頑張っていきたいです。

< 1学年代表 >

2学年では、1年生の時より、学習や委員会活動に対する意識が高まってきたと思います。学習面では、定期テストの平均点が上がったことや「家庭学習の足跡」の提出率が学年全体で上がったことから、学習することが習慣化されてきたと感じます。また、委員会活動では、各委員会の代表だけが仕事をするのではなく、仕事を分担し、その委員会に所属している一人一人が責任をもって活動していると感じます。しかし、その一方で良くない点も見受けられます。それは、身だしなみや周囲の人々への配慮です。身だしなみの面では、靴下が短すぎる人や髪形などの改善、配慮の面ではマスクを着けていない人がいたり、廊下でたまっている人がいたりしました。来年、私たちは受験生になります。身だしなみや周囲の人々への配慮は高校受験でもとても重要になってくると思います。今後は、進路に対する意識を高めながら、改善点は直し、良いところはどんどん伸ばせるようにしていきたいと思います。

< 2学年代表 >

今年は例年とは異なり、新型コロナウイルスが発生・拡大し、2か月以上の休校となりました。いつもとは違う生活により、生活習慣が乱れてしまった人も多かったことでしょう。休校が明けた際、不安も多く、慣れないことが増えたと思います。そんな年でしたが、皆さんは落ち着いた生活ができましたか？身だしなみはもちろん、2分前着席や事前の授業準備など、当たり前のことを徹底することができましたか？新型コロナウイルスが拡散する中、貝塚祭では皆で協力し合い、大成功を収めることができました。仲間たちと協力し合い、乗り越えようとしている姿勢はとても素晴らしものでした。しかし、全体や学年としての課題は尽きません。例えば、2分前着席や授業準備を一人一人が自己判断で行えないことが大きな課題です。そういった課題を少しでも減らせるようにしていきましょう。冬休み明け、全員が元気に登校できるようにしましょう。

< 3学年代表 >

## ◆ 2学年上級学校調査 ◆

2年生のキャリア学習の一環として、後期に入ってから「上級学校調査」を行ってきました。これは、これまで貝塚中学校からの進路実績のある上級学校（多くは高等学校）について、インターネットや書籍を用いて校訓や校風、カリキュラムや部活動、進学実績などを調べ、プレゼンテーションソフトにまとめる取組をしてきました。様々な上級学校を知ることで、今後の進路選択の視野を広げることや発表を通して、表現や伝える力を身に付けることを目的としました。

当日は、総合的な学習の時間の係の生徒の進行のもと、クラス代表の生徒が持ち時間3分の発表会を行いました。来るべき進路選択に向けて、発表する側、聞く側も真剣な様子で取り組んでいました。

